放課後等デイサービス 支援プログラム

保育所等訪問支援ぴぃす｜学習を通して「できた！」を増やし、自信につなげる

事業所名	保育所等訪問支援ぴぃす（放課後等デイサービス）
運営法人	株式会社So-Well
所在地	神戸市東灘区本山北町3丁目5番3号 2階
作成日	2026年11月2日
営業日	月曜日〜金曜日（国民の祝日、8月13日〜15日、12月29日〜1月4日を除く）
営業時間	平日 10:30〜18:00 ／ 学校休業日 9:30〜17:00
サービス提供時間	平日 15:00〜17:30 ／ 学校休業日 10:00〜16:00
利用定員	10名

01 理念

一人ひとりの「わかった」「できた」を大切に、子どもが自分の得意なことや可能性に気づき、自信を持って学び、生活できる力を育みます。

02 支援方針

少人数・短時間の落ち着いた環境で、学校の宿題と個々の学習課題を中心に支援します。必要に応じて個別に関わり、子ども自身が考えること、分からないときに質問すること、見通しを持って取り組むことを支えます。学習を入口として、発達の５領域を総合的に捉え、個別支援計画に基づき支援します。

03 支援内容の特色

学校の宿題を基本に、現在の理解度やつまずきに合わせて課題を調整します。結果だけでなく取り組み方や小さな変化に目を向け、成功体験を重ねます。学習支援は１グループ３〜４名程度の少人数を基本とし、必要に応じてマンツーマンで取り組みます。

04 本人支援：５領域との関連

健康・生活	体調や気持ちの確認、学習準備・持ち物の整理、予定の見通し、休息・切替などを支援し、自分に合う生活と学習の習慣につなげます。
運動・感覚	書字時の姿勢・筆記具の使用、視覚・聴覚刺激への配慮、疲労に応じた休憩、座席や教材の調整など、学びやすい状態を整えます。
認知・行動	宿題や基礎学習を通して、指示理解、課題の手順化、集中、文字・数量・時間の理解、見通しを持つ行動や問題解決を支えます。
言語・コミュニケーション	分からないときの質問、困りごとや気持ちの表現、説明を聞いて確認すること、自分の考えを言葉にすることを支援します。
人間関係・社会性	職員との信頼関係を基盤に、少人数の中で順番や約束を守る、相手の考えを知る、助けを求める、達成感を共有する経験を重ねます。

05 家族支援

家庭・学校での様子や学習上の困りごとをうかがい、事業所での様子や成長を具体的に共有します。必要に応じて、家庭での関わり方や学習環境の整え方を一緒に考えます。

06 移行支援

進級・進学や学級・生活環境の変化を見据え、自分の得意・苦手を理解し、必要な配慮を周囲に伝える力を育みます。本人・保護者の意向と同意に基づき、学校などと連携します。

07 地域支援・地域連携

学校、相談支援事業所、その他の関係機関と必要に応じて情報共有し、支援の方向性を合わせます。保育所等訪問支援との連携も、各事業の役割と本人・保護者の同意を踏まえて行います。

08 職員の質の向上

採用時研修（採用後１カ月以内）、継続研修（年１回以上）を行うとともに、支援記録の振り返りやケース検討、個別支援計画のモニタリングを通して支援の質を高めます。虐待防止、感染症対策、非常災害への対応などの必要な研修・訓練を実施します。

09 主な活動・行事

学校の宿題や個々の学習課題を中心とした活動を基本とします。個々の状況に応じて、創作活動や日常生活・集団生活への適応に関する活動も取り入れます。行事については実施内容に応じてご案内します。

10 １日の流れ（学習支援の時間帯の例）

平日	15:30〜16:00 送迎 ／ 16:00〜17:00 学習支援 ／ 17:00〜 送迎
学校休業日	9:30〜 送迎開始 ／ 10:30〜12:00 第１組 ／ 13:00〜14:30 第２組 ／ 14:30〜16:00 第３組

※ 学校休業日の各組は、１グループ３〜４名程度を基本とします。送迎は事業所車両により学校・自宅と事業所の間で行います。送迎時間は学習支援の時間とは区別しています。実際の支援内容・時間は個別支援計画等に応じます。